

Q&A コーナーを開設しました。

これまで、多くの質問をいただいています。このQ&Aでは、皆様からのご質問にお答えしてまいります。このコーナーで回答が得られない場合は、各集会／教会の連絡代表者を通して実行委員会にご質問くださるようお願いいたします。宿泊／ホテル／お食事について

Q：第2信では、前泊、後泊の場合、自分で直接ホテルに手配するようにと指示してありましたので、私はBooking.comを通して予約しました（今ならキャンセル無料）。一泊85フランとありましたので値段はあまり変わらないのではと想像しますが、申込書はどう書いてよいのか、ご指示ください。

A：前泊と後泊についてですが、外部（たとえばBooking.com）からの予約者であっても、川井先生がホテル側にこの宿泊者は集いの参加者だと教えて確認できたら、集いの宿泊費で泊まっていたことにするとのことでした。ただし、集いの参加費には会場使用料、食事（フル）が含まれていますので、参加費の一泊分とは異なると思われます。

子どもやユースの「大割引」は集いの期間中のみですので、これも値段が異なると思います。なお、シートで前泊後泊をなさると記入した方には、後日ルーマニア側の実行委員（川井先生たち）から連絡が届き、費用などが確定されます。

Q：私たちはツアー終了後、同ホテルに2泊したいのですが、スプレッドシートには7月30日、31日と書き込みができません。

A：その場合は、シート内の「歩行に困難のある方は～」の欄内に書き込んでおいていただければと思います。

Q：「三人部屋」を希望しています。第2信には、非常に数が少ないとありますが、具体的にお教えくださいますか？

A：三人部屋は5室分しか用意がないので（しかも、普通のダブルルームにエキストラベッドを入れるので、部屋が大きいわけではありません）、三人部屋を希望する人はすぐに確約はできません。申し込み締め切り後、合計何組いるかによって対応が変わります。可能であれば、他教会の同性の同世代の兄弟・姉妹との同室の希望を出していただければ幸いです。（3月10日）

Q：大会費用の「6歳」の無料と子ども料金の差異について説明してほしい。

A：「申し込み時点ではなく」、大会開催中に6歳までの子どもだけに限り、添い寝でよければ無料です。基本的に6歳以上、あるいは6歳未満であっても子どものためにベッドを必要とする場合は子ども料金をお支払いください。

Q：前後泊料金は本大会費用と一緒に振り込んでもよいのでしょうか？

A：教会でまとめて振り込んでいただく金額は、「本大会」費用のみです。前後泊を希望の方はホテルで各自お支払いいただきますが、申し込み後、宿泊費についてご連絡いたします。

Q：第2信では、延泊などは自分で直接ホテルに予約するようであったのですが、申込書を見ると実行委員会がまとめて予約を入れてくださるようになるので、個人で予約しなくてもよいということになったのでしょうか？

A：前後泊希望について、第2信の内容と申込書（スプレッドシート）の該当欄とで、参加者の皆様に混乱を与えてしまい申し訳ありません。

個人で先に宿泊予約をしていただくことになっていましたが、準備委員会側でまとめて予約をすることにも対応できるようにいたしました（ただし予約のみ。支払いはホテルに直接お支払いください。「集い本大会」費用と一緒にのお振込はしないでください）。なお、前後泊の宿泊費用の値下げの可能性もありますので（「集い」関係者に限り、個人で予約された方の分も）、宿泊費用につきましては実行委員会から後日ご連絡さしあげます。（3月15日）

Q：身内の者と同室を希望していますが、相方が大会期間中の一部しか参加しないので、相方がいる期間はツイン扱いで、いない期間は当然シングル扱いになりますね？

A：その通りです。大会期間中、同室の参加者がチェックアウトした後はツイン料金ではなくシングル料金となります。

Q：大会初日19時過ぎのチェックインになりそうなのですが、ホテルで食事はできますか？

A：夕食時間は18:15～19:15まで（予定）となっております。その時間帯以外での食事ですと「集い」用に準備された食事はお取り置きできませんので、ご自身で用意して持ち込まれるか、自己負担でホテルレストランで召し上がっていただくこととなります。（3月18日）

Q：初日の夕食分や最終日の昼食分を取りませんが、参加費から差し引いてもらえるのでしょうか？

A：申し訳ありませんが、食事を取らない分を差し引いての参加費算出はいたしかねます。→理由は：それらの分を差し引いて参加費を算出する事はピュッフェ形式の食事のために難しいのです。食事については、一定の固定人数をホテル側に伝え食事を用意してもらい、その金額を全員で割る形で参加費に入っています。

また、今回は児童・学生への補助額を大きくしていますが、補助額の大きな児童・学生の分の食事1人前として用意

されます。その分は、助け合いの心で、正規料金の大人の参加費・基金から支出する形で補っています。

これらの理由から、個々の食事代を算出する事は難しいので、食事を取れない時があっても所定の参加費での申込をお願いいたします。(3月18日)

Q:「大学生と大学院生」とありますが、「専門学校生」でも割引は利きますか?また、Lehre(ドイツ/スイスなどにある徒弟制度)をしている者も学生として扱われますか?

A:はい、割引が利きます。誤解を与える表現で申し訳ありません。「短大生」でもLehreでも同様に割引が利きます。必ず、学生のカテゴリーにチェックを入れてください。(3月23日)

オプションツアーについて

Q:オプションツアーの代金は本大会費用と一緒に振り込んでよいのでしょうか。

A:教会でまとめて振り込んでいただく金額は、「本大会」費用のみです。オプションツアーの代金は、「現地払い」になります。なお、ツアー代金は、参加人数によって案内の金額よりも安くなる可能性があります。

Q:オプションツアーに参加しますが、ツアー終了後、フライトのチェックインをしたく思っています。30日は、午後何時以後、空港でのチェックインが可能になりますでしょうか?

A:「オプションツアーは、クルージュ市内に16時到着予定となっています。クルージュの市内に到着する前に、空港でのドロップオフを予定しています。16時少し前に空港に降りますので、16時には空港でチェックインできません。」

Q:オプションツアーの代金は、大人も子供も同額でしょうか?

A:子ども料金については、多少なりとも安くしたいと考えていますが、現時点で確約はできません。

Q:ルーマニアの物価水準を考えると、オプションツアーの代金380ユーロは高すぎるように思えるのですが、。

A:参加人数によって全体のツアー料金が安くなる可能性はあります。が、こちらも現時点では確約できません。

Q:オプションツアーで宿泊するホテル名が知りたいのですが、。

A:宿泊ホテル名や大まかなツアースケジュールは、3月中にお知らせできる予定です。

回答が遅れていまして、誠に申し訳ございません。

ティーンズ&ユースについて

Q:ティーンズ&ユースグループに是非参加させていただきたいと思っているのですが、年齢制限などありますか?

A:年齢上限は特にもうけていません。人の信仰の成長度合いは違うので、TYの案内をご覧ください、ご自身が本大会とどちらが自身にふさわしいか、主がどうおっしゃるかによって決めて頂いたらいいという事でTY実行委員の中で同意してま

Q:私たちの子供も是非ユースグループのなかで、他国の若者と絆を結び、信仰を育んでほしいと願っています。会話はある程度できるのですが、日本語の読み書きが非常に苦手です。メッセージもよく理解できず、グループのなかで孤立しないか心配です。

A:ティーン&ユースの皆さん 保護者の皆様へ

今回の集いでは、ティーン&ユースというくくりで集会を持ちます。日頃から、同世代の信仰の友が欲しいと願っている人、またイエス様はしっているけど信じるにはまだちょっとという人、共に集まってイエス様の心を聞き仲間と楽しい時間を過ごし、共に祈りましょう!

欧州全土から様々な言語、文化背景をもった仲間が集まりますから、日本語の読み書きができなくても、日本語を話すのが苦手でも安心してください。私達の国籍は、天にありコミュニケーションは、イエス様の愛でします。

皆さんの参加をお待ちしています！

ティーン&ユース実行委員一同

TY (ティーン&ユース)準備委員会からのご案内！

今年は新しい試みとして通常の「中高科」をもっと幅広い枠とし、より多くの若者たちが集うことができるように「ティーン&ユース」という枠組みで行うことになりました。（学生が参加しやすいように参加費も非常に低額に設定されています。13歳以上の中高校生、大学生は一泊3食付きで26ユーロ！詳しくはご案内をご覧ください。）

尚、本大会はオリエンテーションが7月25日（木）17：00から始まりますが、ティーン&ユースは交流を持つために1時間早く16：00にティーン&ユースの集会室に集合となりますので、お間違いのないようによりしくお願いいたします。皆様のご参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

日本文化作品展について

当初、日本文化作品展を予定しておりました「カジノ文化宮殿」が使用できなくなったことをお伝えしなければなりません。使用不可になった理由は、「集い」の翌週にクルージュの町で開催される大規模なロック音楽フェスティバル（毎年8月第1週目の週末にかけて開催）の準備のために、「カジノ文化宮殿」が封鎖されるためとのことです。

しかしながら、このことはクルージュ市の都合で予定変更になったため、市によって別の代替施設の提案があり、そこで「集い」の作品展示を開催できることになりました。

代替施設名：Turnul Croitorilor（トゥルヌ・クロイトリロ）

住所：Str. Baba Novac, nr. 2, Cluj-Napoca

展示会開催時間

7月25日（木）14:00-18:00（14：00から開会式）

26日（金）10:00-18:00

27日（土）10:00-18:00（13：30からティーンとユースによるワークショップ）

28日（日）10:00-18:00（13時以降は撤収作業に入ります。）

この建物はかつて町を守る城壁の一部として組み込まれた塔ということで、現在は市の公共施設となっていて、よく展覧会に用いられています。

”親日家も多いこの街で、皆さんの作品を通して、少しでも多くの市民とふれあい、友達になって頂けるならば、この街を愛し、ここで福音を伝えて来た私にとっても大きな喜びです。当初、宿泊するホテルに近いカジノ文化宮殿という施設での開催を予定しておりましたが、一週間後に迫っているアントールド音楽祭（15万人の参加者を見込んでいる）準備の為にカジノが使えなくなり、文化宮殿を管理する都市文化推進センターの方からバ스티オンの使用を持ち掛けて頂き、小規模でも開催することに決めました。

バスティオンも歴史のある建物で、展示場として最近 綺麗に改装された建物です。来年春まで美術展示の予約が詰まっている中、私達に特別に4日だけ開けて下さいました。この様な機会が与えられているのも主の恵みであると信じて、作品を通して証しをする機会がさらに与えられる様に祈っています。”

川井勝太郎宣教師